



インドシナ最高峰ファンシーパン山展望台からの眺め(イメージ)

**JAPAN AIRLINES**  
日本航空利用の旅

日本各地よりご参加ください

日本航空にて、各地～東京(羽田・成田)の国内線を、**片道 8,000円**でご利用いただけます。

ただし羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様のご負担となります。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。

「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。

**連泊中心のゆとりある日程です**  
これまでも弊社のツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。

**イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保**  
観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。

**バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意**  
バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご用意いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。

**必ず「海外旅行保険」へご加入ください。**  
現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

- 旅行契約の成立**  
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。
- 旅行代金のお支払い**  
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
- お支払い対象旅行代金**  
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
- 旅行代金に含まれるもの**  
(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。  
① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)  
② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金  
③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)  
④ 食事の料金(機内食は除く。)\*及び税・サービス料金  
⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用  
⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等  
⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金  
⑧ 団体行動時の必要な心付け  
⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料  
⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
- 旅行代金に含まれないもの**  
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。  
(1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)  
(2) 個人の性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金  
(3) 渡航手続関係費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)  
(4) お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加料金  
(5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税  
(6) 港湾利用料、政府関連諸税等  
(7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)
- お部屋について**

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)
- クルーズ旅行における寄港地上陸観光**  
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。
- 航空機について**  
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。
- 時間帯の目安について**  
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。  
04:00 08:00 12:00 16:00 18:00 22:00  
朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜
- 日程表中のマークについて**  
■観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産  
■お食事：■=朝食 ㊦=昼食 ター=夕食 ㊦=機内食 □=食事なし ㊦=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)  
■乗り物：✈=航空機 ㊦=バス ㊦=列車 ㊦=自動車 ㊦=船 ㊦=ロープウェイ
- パンフレットの掲載写真と地図について**  
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを鑑んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証はございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを鑑んでいただくためのものです。
- 旅行契約の解除・払戻しについて**  
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でも申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●**旅行条件・旅行代金の基準**  
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年2月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

- **東京支店** TEL: 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- **大阪支店** TEL: 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- **名古屋支店** TEL: 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICCOC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明
- **九州支店** TEL: 092-473-0111 福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多倍盛ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- **札幌支店** TEL: 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- **藤沢支店** TEL: 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アソビビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号

JAPAN AIRLINES 日本航空利用

心に残る高品質な旅

# WORLD

南・東南アジアの旅

ウダイプールのピチョーラ湖に浮かぶ「レイク・パレス・ホテル」の美しい中庭(イメージ)

日本航空でゆめく

## 夏のアジア5コース

**東京発**

2024

- インドシナ最高峰の絶景と高原サパの優雅な休日…6日間
- 空路で訪ねるインドネシアの秘境 タナ・トラジャの旅…7日間
- 名門マニラホテルと高原の避暑地タガイタイ…6日間
- ムガールの絢爛とマハラジャの栄華…9日間
- 花のロータン峠とドラムサラの旅…10日間

ベトナム北部の涼やかな高原へ

インドシナ最高峰の絶景と高原サパの優雅な休日 6日間



白亜の「シルクパス グランド サパ リゾート&スパ」 サパ3連泊を快適にお過ごしください



サパ屈指の高級スパ&リゾートに3連泊。ホテルライフもお楽しみください。

サパの丘の上に2017年にオープンした「シルクパス グランド サパ リゾート&スパ」。豪華絢爛な正面エントランスを入ると、雄大な山並みとサパの町を見下ろすレストランとテラス、庭を抜けると奥には野外テラスやホテル自慢のガーデンが広がっています。グランドロビーが最上階でエレベーターにて客室へ降りる、全室が丘の斜面に沿った造りのサパ指折りの高級リゾートホテルです。滞在中はホテル自慢のスパやプール、ガーデン、カフェなどホテルライフもお楽しみください。これまでになかったサパの過ごし方のひとつです。



充実の朝食ビュッフェ



モダンなレストラン



広々とした客室(33㎡) (イメージ)



グランドロビー

- サパ：シルクパス グランド サパ リゾート&スパ
- ハノイ：ジ・アン

※ホテルの★の数の記載に関して  
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

ツアープランナーより

ここ数十年のうちに、ベトナム北部のサパのインフラ設備は激変しました。サパの町を見下ろす丘の斜面には、レベルの全く異なる高級ホテルがいくつもオープンし、数日かけてハイキングでしか行けなかったインドシナ最高峰のファンシーパンの山頂へは山登りすることなく、ロープウェイとトロッコで展望台へ行くことが可能になりました。サパの町中もフランス植民地時代の建物を壊さずに作られたショッピングアーケードや坂が多い町中では電動カートが行き来するようになりました。以前は山岳地帯の少数民族に焦点を当てて参りましたが、それだけでなく、高級ホテルに3連泊する滞在感と山頂からの絶景を楽しむ旅としてご紹介いたします。このたびは、成田～ハノイの往復は、日本航空直便利利用します。



インドシナの屋根、ファンシーパン山からの絶景

ベトナム最高峰(3,413メートル)でありインドシナ最高峰の山ファンシーパン山はサパにあります。数年までは数日かけて登頂する登山者しかそこからの景色をみられなかったのが近年になり、安心のスイス製ロープウェイとケーブルカーが運行し、旅行者でも気軽に山頂へ行くことが可能になりました。全長6,293メートル、わずか20分の空中散歩ですが、眼下には深谷の棚田やサパの町並みを一望でき、さらにトロッコに乗り換えて、山頂の展望台を目指します。山を越えると中国の雲南省。ホアンリエンソン山脈の絶景を求め、容易に行けるようになったファンシーパン山へのご案内します。



フランス人が愛した避暑地サパをぶらぶら

1880年代、フランス人がベトナムを支配下に置いた後に知られるようになったサパ。標高1,560メートルで夏でも涼やかな気候と、周辺に暮らす少数民族の文化が融合した独特な雰囲気を持った高原避暑地です。町中で一番目立つのは教会。小学校の校庭の中に建ち、中に入るとステンドグラスがあしらわれています。滞在中はここを起点としてサパの町歩きをお楽しみください。

長く文化的影響を受けた中国や周辺に暮らす少数民族の文化が融合した独特な雰囲気を持った高原避暑地です。町中で一番目立つのは教会。小学校の校庭の中に建ち、中に入るとステンドグラスがあしらわれています。滞在中はここを起点としてサパの町歩きをお楽しみください。



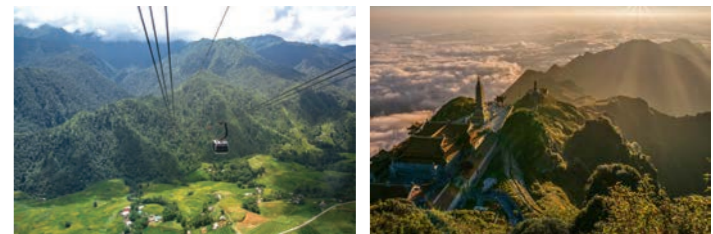
フランス人が愛した標高1,600メートルのサパの街並み。背後には雄大な山々がそびえる



中央広場からメイン通りはフランス色がほどよく残る街並み



古い外観の建物は残し、中は新しくなっていたショッピングアーケード



開通当時世界最長だったロープウェイに乗ってファンシーパン山の山頂を目指します  
ファンシーパン山3,413メートルの山頂付近(イメージ)

ここにご注目。旅のポイント

- ① 成田～ハノイ間は、安心の日本航空直便利利用します。
- ② 高原の高級リゾートスパ「シルクパス グランド」に3連泊し、ホテルライフにも目をむけました。
- ③ インドシナ最高峰(3,143メートル)の展望台からの絶景へ、ケーブルカーとスイス製ロープウェイで簡単にアプローチ。
- ④ 滞在中はサパ周辺の少数民族の村へ。まだ観光地化されていない、素朴な村々を散策していただきます。

利用予定航空会社：日本航空	ツアーコード：SC121T	
集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・6日間】 7月9日(火)、19日(金)、 8月1日(木)	エコノミークラス利用 ¥278,000	ビジネスクラス利用 ¥478,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥50,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：成田～ハノイ間往復		
燃油サーチャージ別途目安：¥32,200：1月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港18:00発→ ハノイ21:50着	夜、日本航空直便利利用にて、首都ハノイへ。 着後、ハノイのホテルへ。	(ハノイ泊) □□機
2	ハノイ08:00発→ ラオカイ→ サパ16:00着	午前、専用バスにてサパへ。2014年に開通した高速道路を通ります。途中、中越国境の町ラオカイへ。 着後、ランチと市内観光。○トウオン祠、ホーキエウ2橋(国境の橋)を見学します。 夕刻、高原の町サパ(標高1560メートル)へ。 着後、ホテルにチェックイン。本日より2017年開業のリゾート「シルクパス」に3連泊です。 夕食はホテルのレストランにて。	【3連泊】(サパ泊) 朝昼夕
3	サパ	午前、素朴な雰囲気のサパの町を見学。○サパ・マーケット、サパ湖、○サパ教会などにご案内します。 市内で昼食の後、サパ・ステーションより登山鉄道や最新鋭のロープウェイを乗り継いで、ファンシーパン山頂の展望台へ。(注1) インドシナ最高峰ファンシーパンの展望台からの眺めをお楽しみください。(注2)	(サパ泊) 朝昼夕
4	サパ	午前、サパ近郊の素朴な村々を訪ねます。観光客の訪れる機会が少ない赤ザオ族の○タフィン村や、ラオチャイ村近郊からの棚田の眺めをお楽しみください。 午後、自由行動です。(前日が悪天候の際は、この日にファンシーパン展望台にチャレンジします) ホテルライフをお楽しみください。アフタヌーンティーやスパ(いずれも実費)の他、屋内プール、ガーデンなど設備が充実しております。また、ホテルの無料送迎を利用し、サパ市内の散策やお買い物も気軽にお楽しみいただけます。 夕食はホテルのレストランにて、ベトナム料理をご用意しました。	(サパ泊) 朝□夕
5	サパ12:00発→ ハノイ17:30着 ハノイ23:20発→	午前、自由行動。ご出発までゆっくりと寛いでお過ごしください。ご希望の方は、実費にて、黒モン族の暮らすカットカット村の散策にご案内します。 午後、サパより専用バスにてハノイに戻ります。着後、最後の夕食は「メゾン・ヴィエ」にてフレンチディナーをご用意しました。 夜、ハノイより日本航空直便利利用にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝□夕
6	成田空港06:30着	朝、成田空港に到着。	機□□

(注1) 天候などの事情によって、登山鉄道が運休となる場合は、バスでの移動となります。  
(注2) 天候によって、ご覧になれない場合がございます。

特別キャンペーン 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ

日本各地より、東京(羽田・成田)までの国内線を片道8,000円の追加料金でご利用いただけます。  
なお、航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。  
※羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員：10名様
- 食事：朝食4回、昼食2回、夕食4回
- 添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。
- バスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上
- バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

### 空路でタナ・トラジャへ

# 空路で訪ねるインドネシアの秘境 タナ・トラジャの旅 7日間



トラジャ地方にはここでしか見られない伝統家屋が並びます

#### ツアープランナーより

インドネシアの秘境スラウェシ島はインドネシアのほぼ中央に位置する約19万km<sup>2</sup>の島です。この島のポイントは何と言ってもタナ・トラジャの地です。東西南北に4つの半島が細長く延びており、従来は空港がある南スラウェシのマカッサルからバスで北上し中央の高原地帯のタナ・トラジャまでは、車で約10時間のドライブで山道を分け入る、まさに、秘境の地でした。しかし、2021年にトラジャ空港が開港したことで、空路を利用することが可能となり、マカッサルから僅か1時間でタナ・トラジャへとアプローチできるようになりました。また、このたびは通常訪れる機会の少ないタナ・トラジャ北部にも足を延ばし、織物の村サダンや桃源郷と言われる美しい棚田が広がるバトゥットモガなどを見学し、スラウェシ島の驚きの伝統文化にも触れることができる村々を訪れます。

#### 立派なトンコナンが美しく並び貴重な集落 ケテクス村

トラジャ文化を知る上で外せないのがケテクス村です。この村では今でも生活が営まれているトラジャ族の伝統家屋トンコナンを見学することができます。トンコナンとは木造の高床式船形家屋のことです。外壁にはトラジャ族伝統の色鮮やかで精巧な木彫りが施され、そのモチーフひとつひとつが意味を持つとされています。また正面には葬儀で生贄として捧げた水牛の角が何本も飾られており、その多さが富と権威の象徴となっています。トラジャ族は古くから受け継がれるアルック・ト・ドロという祖霊信仰を現在でも持ち続けており、彼らにとって死は人生における最重要要素と考えられています。そのため葬儀は莫大な費用と労力を費やし、村中の人を招いて何日間もお祭り騒ぎのように盛大に行われます。権力者や裕福な者の葬儀ほど盛大に行われ、貧しい者でも葬儀のために数年間働いて財産を投げ打つのです。その姿から、トラジャ族は「死ぬために生きる」人々と形容されるようになりました。常に死と真摯に向き合う彼らの死生観や、古き伝統を継承し続ける村人たちの生き様を垣間見ることができるかもしれません。



トラジャ族の伝統家屋トンコナンが残る集落を訪れます(イメージ)

#### ここにご注目。旅のポイント

- ① インドネシアへの往復は、日本航空直利用を利用します。
- ② トラジャ空港の開港により、これまで陸路にて10時間が空路で1時間に短縮。
- ③ 秘境タナ・トラジャに3連泊。高床式住居やタナ・トラジャ北部へも足を延ばします。
- ④ スラウェシ島の伝統、信仰を大事に暮らす人々の独特の生活風景を訪ねます。

#### 独自の伝統文化・風習に触れる レモ村

レモ村では自然の鍾乳洞に造られた洞窟墳墓に埋葬する風習が今でも受け継がれています。タウタウと呼ばれる、故人を模した等身大の木製人形がずらりと並び様子はなんと不気味ですが、よく見るとそれぞれに表情があってユーモアに溢れています。



レモ村の風習がご覧いただける洞窟墳墓

#### 眼下に広がる雄大な棚田風景とタナ・トラジャの町並み

バトゥットモガは標高2000メートルほどの山の中腹に位置し、トラジャ観光の中心として発展してきたランテパオの町とその周辺に広がる雄大な棚田を見下ろすことができます。棚田という世界遺産にも登録されているバリ島の棚田が有名ですが、こちらは地面からニョキニョキと生え出た大きな岩や、水牛たちが優雅に歩く姿が印象的です。トラジャ人は水牛を農耕用に役せず、死者を天へ導く神聖な生き物として、

人生最大のイベントである葬祭儀礼で生贄として捧げるべく大切に育てています。そのためこの水牛たちは丸々と太り、農業に勤しむ人々をしり目にのんびりと過ごしています。



雄大な棚田の風景(イメージ)

#### 「幻のコーヒー」コピ・トラジャ

「コピ」はインドネシア語でコーヒーの意。タナ・トラジャで生産されるトラジャ・コーヒーは、第二次世界大戦前、オランダ領だったインドネシアでオランダ人がトラジャの人々にコーヒー豆を栽培させたのが始まりでした。当時はオランダ王室御用達となるほどの高級豆でした。しかし、戦後にインドネシアが独立しオランダ人が追放されるとトラジャのコーヒー産業は衰退し、「幻のコーヒー」となってしまったのです。そのトラジャ・コーヒーを再興したのはキーコーヒーの大木久氏。トラジャの人々と共にインフラ整備から始め、彼ら

に近代的な栽培技術や品質管理を教え、20年もの歳月をかけてコーヒー農園事業を軌道に乗せることに成功しました。これにより現地の人々の収入が安定し、生活水準も大きく向上しました。「幻のコーヒー」復活の舞台裏には、1人の日本人とトラジャ族との絆があったのです。その絆を示すように、現地の村にはキーコーヒーのマークが埋め込まれた「オオキ橋」という橋が架かっています。ツアーでは、タナ・トラジャ滞在中にトラジャ・コーヒーを試飲していただく機会を設けております。現地の風土で飲む1杯は格別です。



幻のコーヒーを生み出すコーヒー農園



夏はコーヒーが色づき始め、収穫期を迎えます



利用予定航空会社：日本航空 ツアーコード：SE150T

集合・日数・出発日	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【成田空港集合・7日間】 6月27日(木)、7月25日(木)	¥398,000	¥648,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥40,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間：成田空港～ジャカルタ間往復  
燃油サーチャージ別途目安：¥56,400：1月1日現在

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:00発→ジャカルタ16:50着	午前、成田空港より日本航空直利用にてジャカルタへ。着後、ホテルへ。	(ジャカルタ泊) □機夕
2	ジャカルタ09:05発→マカッサル12:40着	午前、航空機にてスラウェシ島のマカッサルへ。昼食後、マカッサルの歴史を肌で感じられる●ロッテルダム要塞にご案内します。夕刻、ホテルへ。	(マカッサル泊) 昼夕
3	マカッサル09:50発→タナ・トラジャ10:45着	午前、国内線にて2021年12月に開港したトラジャ空港へ。(注1) 本日は、ランテパオ村へ。市場では、焙煎された豆から挽いた粉まで様々な種類のコーヒー豆が売られています。	【3連泊】(タナ・トラジャ泊) 朝昼夕
4	タナ・トラジャ ケテクス村 レモ村 ロンダ村 タナ・トラジャ	終日、タナ・トラジャ南部の観光にご案内します。(注2) まず、船型の高床式の住居が並びケテクス村、独特な岩窟墳墓で知られるレモ村、ロンダ村などを訪ねます。	(タナ・トラジャ泊) 朝昼夕
5	タナ・トラジャ バラウ村 サダン村 タナ・トラジャ	本日は観光客の少ないタナ・トラジャ北部の観光にご案内します。装飾の美しいトンコナンハウスで有名なバラウ村、イカットの織織り有名なサダン村、棚田の風景を一望するバトゥットモガなどを見学します。	(タナ・トラジャ泊) 朝昼夕
6	タナ・トラジャ11:10発→マカッサル12:05着 16:40発→ジャカルタ18:05着 21:55発→	午前、国内線にて、マカッサルへ戻ります。着後、市内で昼食。その後、航空機にてジャカルタへ。夜、日本航空直利用にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼機
7	成田空港07:35着	朝、成田空港に到着。	機□□

(注1) マカッサル～タナ・トラジャ間の航空機には、大型のスーツケースを預けることができません。受託手荷物の上限は7kgとなりますので、大型のスーツケースはマカッサルのホテルに預けます。  
(注2) タナ・トラジャ滞在中のスケジュールは、現地の都合により入れ替えてご案内する場合がございます。  
※マカッサル、およびタナ・トラジャにおいては、大型バスはございません。最大27席程度の中型バスとなり、必ずしも1名様で2席をご利用いただけるとは限りませんので、お盆やお盆前におきご注意ください。

**特別キャンペーン 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ**

日本各地より、東京(羽田・成田)までの国内線を片道8,000円の追加料金でご利用いただけます。なお、航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。  
※羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

- ご旅行条件とご注意**
- 最少旅行人数：10名様 ■食事：朝食5回、昼食5回、夕食5回
  - 添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します
  - パスポート必要残存有効期間：入国前6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上
  - インドネシアの査証は現地取得となります。査証料：5,000円は、事前にお支払いいただけます。
  - インドネシア国内線の発券のため、パスポートの顔写真のページのコピー（白黒可）をお預かりします。参加申込書とともにお送りください。

**ご宿泊ホテル**

- ジャカルタ：FM7 ホテル  
ジャカルタ国際空港近郊にある設備の整ったホテルです。
- マカッサル：アストン・マカッサル
- タナ・トラジャ：トラジャ・ヘリテージ  
眺望の良い丘の上に位置し、伝統的家屋であるトンコナンハウスを模したコテージもあり、滞在しながら、タナ・トラジャの文化に浸ることができる。かつてはフランスに拠点を置くノボテル系列のホテルだったので、レストランの味にも自信があります。プールサイドのレストランにてトラジャ・コーヒーを片手に寛いでみてはいかがでしょうか。トラジャでは設備の整ったホテルですが、土地柄限りがありますので、予めご了承ください。

※ホテルの★の数の記載に関して  
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めています。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

# 景勝タガイタイの近く、スペイン統治時代の古都タールも訪ねる 名門マニラホテルと高原の避暑地タガイタイ 6日間



歴史を感じさせる趣あるマニラ・ホテルのロビー

## ご宿泊ホテル アジアを代表する老舗ホテルに宿泊「ザ・マニラ・ホテル」

この旅のポイントのひとつが、名門ホテルの宿泊。マニラでは、1912年創業の老舗「ザ・マニラ・ホテル」にお泊まりいただけます。連合国最高司令官を務めたダグラス・マッカーサーが数年にわたり滞り、司令部として使用されたこともあります。今も風格あるロビーなど、古き良き時代の趣を残したホテルで、サンチャゴ要塞なども歩いて行ける立地も抜群です。

### 「シャンパンルーム」でフェアウェルディナーを

4日目の夕食には、マニラ・ホテルのメインダイニングでの食事をご用意しました。重厚な雰囲気であられたシャンパン・ルームはホテルとともに有名です。1912年の創業当時から数々の著名人も席に着いてきた名レストランでの時間は、旅の締めくりにふさわしいものです。思い出に残る一夜をお楽しみください。

シャンパンルームでの夕食をお召し上がりいただけます▶



- マニラ：ザ・マニラ・ホテル
- タガイタイ：タール・ピスタ・ホテル

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。  
※ホテルの★の数の記載に関して  
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせた可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

### ツアープランナーより

フィリピンといいますが、南国の日差しが降り注ぐビーチリゾートと、喧騒の街並みが思い浮かびますが、それだけではありません。少し郊外に足を運ぶと、美しい大自然の風景と、アジアに溶け込んだスペインの街並みとキリスト教文化に出会うことができます。首都マニラのあるルソン島は山脈が走る火山地帯でもあり、標高が高いところでは快適なひとときを過ごすことができます。このツアーでは、大統領などが別荘をかまえた避暑地、タガイタイに連泊し、タール湖の絶景を楽しんだり、湖を遊覧したり、ひと味違うフィリピンの旅にご案内します。またフィリピンの歴史に目を向けると、スペイン領となった歩みを持ち、マニラ旧市街にはスペインによって建設された当時の城郭都市の跡が、古都タールには当時の家並みが今も残され、観光旅行をご満喫いただけます。さらに老舗の名門「ザ・マニラ・ホテル」に宿泊し、世界遺産の教会にご案内いたします。日本からは約4時間。気軽に訪ねられる旅先のひとつとしてお選びください。往復、安心の日本航空ビジネスクラスにてご案内します。

### フィリピン・ルソン島の自然豊かな避暑地タガイタイへ

マニラの南方、標高700メートルに位置するタガイタイ。3～5月のサマーシーズンを除けば、朝晩肌寒さを感じるほどの南国フィリピンの避暑地です。マニラから車で1時間30分ほどで到着する近さも手伝って、元大統領をはじめ富裕層が別荘をかまえている地域でもあります。マニラ到着後、一路タガイタイへ向かい連泊します。タガイタイの魅力は涼しいだけでなく、そこから見下ろす景

勝にもあります。展望台からは、フィリピン屈指の眺めともいわれる、タール火山やカルデラ湖のタール湖を一望できます。湖の遊覧や市場見学など、自然に囲まれながら、ごゆっくりお過ごしいただけます。またマニラから往路には古都タールへ、復路にはパイプに竹を使った珍しいパイプオルガンのある、ラスピニャス教会や、紀元前のロックアートが残されているアンゴノも訪ねます。



タガイタイから望む、タール湖とタール火山

### スペイン統治時代の面影が残る古都タールを散策

首都マニラからタガイタイに向かう途中、タール湖から少し離れたところにタールがあります。かつては湖のほとりに位置していましたが、18世紀半ば、タール火山の噴火によって消失し、高台に町は再建されました。かつてはパダンガス州の州都として大いに栄えた歴史を持ちます。その名残がスペインの趣漂う家々。スペイン時代の街並みが残る町として北のピガンが知られていますが、南ではこのタールの名が挙げられます。マニラと異なり、のんびりとした時間が

流れ、散策が楽しめます。丘の上には東洋一の規模を持つといわれるカトリック教会、サン・マーチン・バシリカ教会がそびえています。



フィリピンの古都タールの町並みとサン・マーチン・バシリカ教会(正面)

### スペイン人に築かれた マニラ最古の城壁地区を見学

マニラ滞在中には、スペイン人が16世紀に築いた「イントラムロス」を訪ねます。「壁の内側」というスペイン語の意味する通り城壁に囲まれ、マニラの最も古い地区にあたります。スペイン政庁や総督の公邸が置かれるなど、アジアにおけるスペインの中心だった場所です。海賊の襲撃から

守るために造られたサンチャゴ要塞や教会の数々が見られます。なかでもサン・アグスチン教会は、創建されたままの姿で残っている貴重な教会です。手の込んだバロック風の意匠に、豪華なシャンデリアが吊された内装は必見といえ、世界遺産のひとつに数えられます。



サン・アグスチン教会 フィリピン初のスペインの建築様式で建てられました



イントラムロスの北の一角に位置するサンチャゴ要塞

### ここにご注目。旅のポイント

- 1 フィリピンの避暑地タガイタイへ。高原の絶景をお楽しみください。
- 2 世界遺産マニラの歴史地区や古都タールの散策にご案内します。
- 3 アジアを代表する老舗の名門「マニラ・ホテル」に連泊します。



利用予定航空会社：日本航空	ツアーコード：SEC44T
集合・日数・出発日	旅行代金
<b>【羽田空港集合・6日間】</b> 7月4日(木), 8月15日(木), 9月5日(木)	<b>ビジネスクラス利用</b> <b>¥428,000</b>
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～マニラ間往復	
燃油サーチャージ別途目安：¥32,200/1月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:55集合	深夜、羽田空港に集合。	
2	羽田空港01:55発▶マニラ空港05:35着▶タール タガイタイ15:00着	深夜、羽田空港より <b>日本航空直行便・ビジネスクラス</b> にてマニラへ。マニラよりバスにて古都タールへ。着後、18世紀のスペイン統治時代の家並みが残されているタールの観光。●サン・マーチン・バシリカ教会や、石造りのスペイン風の建物が並ぶ街の散策をお楽しみください。午後、高原の避暑地タガイタイへ。着後、早めにホテルへチェックイン。 <b>【2連泊】(タガイタイ泊)</b> □昼夕	
3	タガイタイ▶(絶景の展望台) (カルデラ湖クルーズ) (オーガニック・ランチ)	終日、高原の避暑地タガイタイを巡ります。タール火山やタール湖を一望できる絶景の公園○ <b>ピープルス・パーク・ウィン・ザ・スカイ</b> へ。 <b>カルデラ湖のクルージング</b> や、● <b>タガイタイ市場</b> の見学にご案内します。昼食は、オーガニック料理で知られる「ソニアズ・ガーデン」にて(注)。 <b>(タガイタイ泊)</b> 朝昼夕	
4	タガイタイ09:00発▶アンゴノのロックアート▶ラスピニャス教会▶マニラ16:00着	午前、 <b>アンゴノ</b> へ。洞窟の崖壁に紀元前2000年頃に刻まれた <b>ロックアート</b> をご覧いただけます。昼食後、マニラ市内に戻り、竹製のパイプオルガンをもち、● <b>ラスピニャス教会</b> を訪れます。夕刻、1912年創業の名門 <b>ザ・マニラ・ホテル</b> にチェックイン。夕食は、ホテル内「 <b>シャンパンルーム</b> 」にて <b>フェアウェルディナー</b> をお楽しみください。 <b>(マニラ：ザ・マニラ・ホテル泊)</b> 朝昼夕	
5	マニラ▶イントラムロス歴史地区▶マニラ空港23:25発▶	午前、自由行動。午後、スペイン統治時代の面影の残る城壁内地区・ <b>イントラムロス</b> を散策。● <b>サンチャゴ要塞</b> やフィリピン最古の石造教会である● <b>サン・アグスチン教会</b> にご案内します。その後、空港へ。夜、マニラより <b>日本航空直行便・ビジネスクラス</b> にて羽田空港へ。 <b>(機中泊)</b> 朝昼機	
6	羽田空港04:50着	羽田空港に到着。	□□□

(注)臨時休業等の場合、別レストランへご案内します。

**特別キャンペーン 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ**  
日本各地より、東京(羽田・成田)までの国内線を片道8,000円の追加代金でご利用いただけます。なお、航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。  
※羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

**ご旅行条件とご注意**  
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食3回、昼食4回、夕食3回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：入国時6か月以上 ■バスポート直証書未使用欄：2ページ以上必要

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

# 憧れの宮殿ホテル「レイクパレス」に2連泊 ムガールの絢爛とマハラジャの栄華 9日間



1746年、マハラナ・ジャガト・シン2世により避暑地として建てられた宮殿が豪華なホテルになりました



## ご宿泊ホテル 憧れの宮殿ホテルに2連泊

ウダイプールのピチョーラ湖に浮かぶ「レイク・パレス・ホテル」。湖に浮かぶホテルは、全117室の白亜の外観が印象的で、インドはもちろん世界でも有名な宮殿ホテルです。湖畔から宿泊者専用ボートでホテルへ向かうと、ここからは宿泊者だけが味わうことのできる特別な空間。部屋の装飾や調度品もさることながら、優雅な中庭でのアフタヌーンティーやスパ体験、夕食後インド音楽を聴きながらのバーラウンジなど、ゆっくりとホテル滞在をお楽しみください。



湖に浮かぶホテルへ、宿泊者専用ボートで移動します



噴水のある中庭のテラス席でおくつろぎください



レイク・パレス・ホテルの部屋（イメージ）

### ツアープランナーより

インドを初めて訪ねる方にとって最大の見どころタージ・マハルは、中世を彩るムガール帝国が生んだ驚異の建築遺産です。アグラ城にフマユーン廟、ファタープル・シクリ、世界遺産に登録された北インドの史跡の多くは、このムガール帝国の下で建設されました。またムガール帝国ののち、北西インドのラジャスタン州各地の藩王国を治めたのが、マハラジャたちでした。その代表的な街がジャイプールであり、ウダイプールです。北インドの魅力とはすなわち、ムガール帝国とマハラジャたちの遺産に集約されるのです。このツアーはまさしく、「ムガールの絢爛」と「マハラジャの栄華」を存分に味わえる、北インド・ハイライトの旅に仕上げました。さらにウダイプールでは、マハラジャの宮殿を改装した、世界に名を響かせる憧れのレイク・パレスに連泊。往復は日本航空直行便です。数多の魅力を持つインドの旅は、このツアーからお始めください。

### ここにご注目。旅のポイント

- ウダイプールでは憧れの宮殿ホテル「レイク・パレス・ホテル」に連泊いたします。
- アグラ、ジャイプールにも2連泊。タージ・マハルなど世界遺産の数々をめぐります。
- 往復は日本航空利用、各地連泊のゆとりの行程でご案内いたします。

## ムガール文化の華 墓廟タージ・マハル

ムガール帝国第3代皇帝アクバルが都を置き、その後もムガール帝国の重要な街となったアグラ。細密で抽象的なイスラム・ペルシャ文化とのびやかで大陸的なインド文化が混じり合い生まれた、まさに「絢爛」と呼ぶにふさわしいムガール文化の粋をご覧ください。その代表格である世界遺産タージ・マハルは、第5代皇帝シャー・ジャハーンが愛妃ムムターズ・マハルのために22年の年月を費やし完成させた白大理石の霊廟です。通常観光では日射しを浴びて白

く輝く華麗な姿を、そして朝にはヤマナー川の対岸にあるメヘターブ・バグからご覧いただけます。この英国式庭園は皇帝が自らの廟、黒タージを建設しようとしたといわれる、タージ・マハルのビューポイントです。



タージ・マハルは自由時間を設けてゆっくり観賞いただけます

## アグラ城がより赤く映える、夕暮れに合わせて訪ねます

アグラに連泊し、周辺を含めてムガール帝国の栄華の跡をご案内します。アグラ城はアクバル帝によって築かれた、まさにムガール帝国の権威の象徴。赤砂岩で造られた堂々たる宮殿がより美しく見える夕暮れに合わせて訪ねます。アグラ郊外にあるアクバル帝の城跡ファタープル・シクリは、水不足により建築後わずか14年で放棄されたため、ほぼ

無傷で残ったムガール帝国の都として世界遺産に登録されています。



赤い砂岩が威容を際立たせる、アグラ城

## マハラジャが暮らす「ピンク・シティ」ジャイプール

ジャイプールはラジャスタン州に暮らすクシャトリア（王族・武人階級）を自称するラージプート族が築き、マハラジャの末裔が今も暮らしています。かつて各地の藩王として権勢を誇った各地のマハラジャも一種の象徴的存在になってきてはいますが、ジャイプールのマハラジャは今も絢爛豪華なシティ・パレスに暮らしています。ツアーでは連泊してシティ・パレスや世界遺産のジャンタル・マン

タル（天文台）など主要な見どころにご案内します。



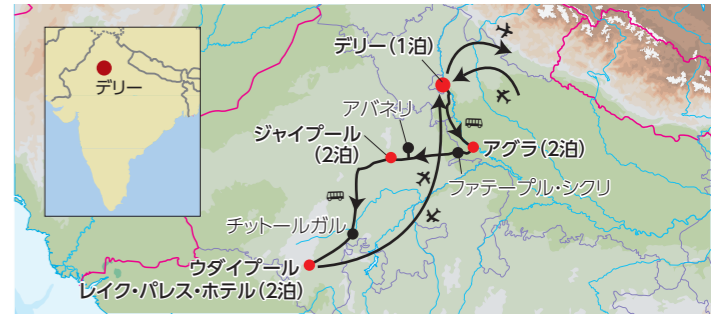
ジャイプールのシンボル、風の宮殿。ピンクシティを象徴する建築です

## 湖畔に輝く「ホワイト・シティ」ウダイプール

16世紀、メワール王朝のマハラジャであるウダイ・シンが新たな首都として築いた町ウダイプール。多くが砂漠に覆われるラジャスタン州にあって、この町にはマハラジャが築かせた人造湖があり、豊かな水を湛えます。



人造湖ピチョーラ湖とウダイプールの町



利用予定航空会社：日本航空		ツアーコード：IN181T	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【羽田空港集合・9日間】 7月30日(火)、8月6日(火)	エコノミークラス利用 ¥488,000	ビジネスクラス利用 ¥738,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥160,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～デリー間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥56,400/1月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港10:50発→ デリー 16:05着	午前、羽田空港より <b>日本航空直行便</b> にてデリーへ。着後、ホテルへ。	(デリー泊) □機夕
2	デリー 13:00発 アグラ 18:00着	午前、デリーの市内観光にご案内します。●フマユーン廟、●クトップ・ミナルを見学。昼食後、専用バスにてアグラへ。夕刻、ホテルにチェックイン。	【2連泊】(アグラ泊) 朝昼夕
3	アグラ	朝、メヘターブ・バグ(庭園)より、タージ・マハルを鑑賞。●イティマード・ウッダウラー廟も訪ねます。午前、●タージ・マハルへ。自由時間を設けてゆっくりと見学します。午後、●アグラ城を見学。	(アグラ泊) 朝昼夕
4	アグラ09:00発 ファタープル・シクリ アパネリ ジャイプール18:00着	午前、専用バスにてジャイプールへ。途中、●ファタープル・シクリに立ち寄り、見学とランチ。午後、近郊のアパネリにて●階段井戸を訪ねます。夕刻ジャイプールのホテルにチェックイン。	【2連泊】(ジャイプール泊) 朝昼夕
5	ジャイプール	午前、【ピンクシティ】●ジャイプール旧市街の市内観光へ。○風の宮殿、●ジャンタル・マンタル、●シティ・パレスを見学します。午後、郊外の●アンペール城へ。着後、城内の「1135」にてランチと見学。夕刻、ナルガール城塞からの市街の眺めをお楽しみください。	(ジャイプール泊) 朝昼夕
6	ジャイプール08:00発 チットールガル ウダイプール18:00着	午前、専用バスにてウダイプールへ。午後、チットールガルに立ち寄り、ランチと●チットールガル城塞の見学。夕刻、ウダイプールに到着。憧れの宮殿ホテル「レイク・パレス」にチェックイン。2連泊の滞在です。	【2連泊】(ウダイプール「レイク・パレス」泊) 朝昼夕
7	ウダイプール	午前、湖畔にある●シティ・パレスや、●クリスタルギャラリーを訪ねます。午後、自由行動です。ホテルでのアフタヌーンティーやスパ(いずれも実費)や、シティ・パレスでのお買い物などをお楽しみください。夕刻は、ピチョーラ湖のボート遊覧にご案内します。ご夕食は、ホテル内のレストラン「ニール・マハル」にてインド料理をお楽しみください。	(ウダイプール「レイク・パレス」泊) 朝□夕
8	ウダイプール13:00発→ デリー 14:20着 デリー 19:05発→	午前、ゆっくりとお過ごしください。午後、国内線にてデリーに戻ります。着後、航空機を乗り継ぎ、 <b>日本航空直行便</b> にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝□機
9	羽田空港06:45着	朝、羽田空港に到着。	機□□

**特別キャンペーン 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ**  
日本各地より、東京(羽田・成田)までの国内線を片道8,000円の追加料金でご利用いただけます。なお、航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。\*羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

**ご旅行条件とご注意**  
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食6回、夕食7回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：入国時6カ月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■査証代実費：3,750円(2024年1月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■査証用写真：1枚(縦5cm×横5cm。カラー写真、背景は白色。顔の縦(頭からあごまで)サイズが2.5cm～3.5cm。目の位置から写真の底面までは2.9cm～3.5cm。正面向き、顔や背景に影の無いもの。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。3カ月以内に撮影されたもの。肩のライン(肩から上)がはっきりしたもの)。 ■パスポートのカラーコピーをお預かりします。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。

# 涼やかな夏のインドの高原へ 「ブルーポピー」を求め 花のロータン峠とダラムサラの旅 10日間



手つかずの自然が残るロータン峠には、沿道にも様々な高山植物が咲き誇ります

## ここにご注目。旅のポイント

- ① 幻のブルーポピーを求めて、ヒマラヤ山麓のロータン峠へ。高山植物が咲く季節にあわせた、時期限定の旅です。
- ② シク教総本山の Амリトサルやチベット仏教の中心地ダラムサラなど、北部インドの個性的な町々を訪ねます。
- ③ 世界遺産にも登録されるル・コルピュジエによる計画都市チャンディーガルにも立ち寄りませう。

## ツアープランナーより

夏のインドといえば酷暑のイメージですが、北部はネパールやブータンと国境を接し、「遙かなる神々の座」ヒマラヤ山脈がそびえます。ツアーでご案内するのはインド北部、ヒマラヤ西端に位置するヒマチャル・プラデーシュ州で、夏にも涼しい気候のインドを旅していただけます。見どころは、ロータン峠付近に咲き誇るブルーポピーなどの高山植物。ヒマラヤを望む渓谷に広がるマナリ村に3連泊し、幻の花ブルーポピーを求めて、ロータン峠のフラワーウォッチングへ出られます。また、シク教の聖地黄金寺院が見事な Амリトサルや、ダライ・ラマが安住の地として選んだダラムサラ、ル・コルピュジエによる近代都市の世界遺産チャンディーガルなど、北部インドの魅力をご満喫いただけます。



マナリのハディンパ寺院



ロータン峠周辺マナリ

## シク教の総本山「黄金寺院」と国境閉鎖式のセレモニー

パキスタンと国境を接するパンジャブ州の Амリトサルには、シク教の総本山である黄金寺院が燦然と輝いています。また国境の町ならではの光景が、インドとパキスタン両国の国境閉鎖式です。両国の国境は朝に開き、夕方に閉められるのですが、夕刻に国境を閉鎖する際に楽団のにぎやかな音楽とともに、式が行われ、まるでお祭りのような賑やかな雰囲気包まれます。



印パ国境を閉じるセレモニーは、毎日行われます



シク教徒の聖地、Amリトサルの黄金寺院

## あまり歩かずに楽しめる2回のフラワーウォッチング

標高2050メートル、ラダックとロータン峠とを結ぶ避暑地マナリに3連泊し、ここを拠点に2日間にわたってフラワーウォッチングに出かけます。ロータン峠一帯は、かつて観光客の立ち入りが制限されていたため豊かな自然がそのままに残り、「幻の青いケシの花」ブルーポピーやエーデルワイスなどが、短い高原の夏を謳歌

するかに咲いています。ロータン峠では沿道に花が咲いているため、車を降りたその場からフラワーウォッチングをさせていただける気軽さが、大きなポイントです。計4〜5回、標高2000〜3980メートル地点の様々な場所を訪ねるため、それぞれ異なる植生をご覧いただけます。



## ヒマラヤの宝石・ブルーポピー

インド北部、ヒマラヤ山麓のヒマチャル・プラデーシュ州では7月下旬〜8月中旬にブルーポピーの季節を迎えます。この花は標高3000〜4000メートルの高地でのみ見られ、透き通った青色は「ヒマラヤン・ブルー」「ヒマラヤの宝石」とも称えられます。ワールド航空サービスでは2013年の発表以来、これまでご案内した

すべてのツアーでブルーポピーをご覧いただくことができました。



露に濡れた姿も可憐なブルーポピー（注）

## チベット仏教の町 ダラムサラ

インドはヒンドゥー教、シク教をはじめ様々な宗教がありますが、ダラムサラはインドでも珍しい、チベット仏教の町として知られます。1959年、ダライ・ラマ十四世が亡命したことに由来し、現在も亡命政権が置かれています。寺院のほか芸術文化研究所が開設され、仏画や彫刻などを制作する職人を育成しており、チベット文化にふれられる絶好の場所です。



チベット文化的な雰囲気色が濃いダラムサラ

## 世界遺産チャンディーガル

名匠ル・コルピュジエが設計した都市。印パ分離の際に、パンジャブの中心都市ラホールがパキスタンに入ったために、それに対抗して類を見ない芸術都市を建設しようとル・コルピュジエに依頼したことから誕生しました。他のインド諸都市とはまったく違う、機能的な町並みをお楽しみください。



チャンディーガルにあるル・コルピュジエの「影の塔」(イメージ) ©Lilottama

※政府機関が多く入るため、実際に見られる建物は異なる場合があります

## ご宿泊ホテル

- デリー：プライド・プラザ
- Амリトサル：ホリデイ・イン
- ダラムサラ：Amリターラ・スーリヤ
- マナリ：ホワイト・メドース  
クワ渓谷の最北部マナリの町より少し離れた山岳リゾート風のホテルにて3連泊。
- チャンディーガル：タージ・チャンディーガル  
ホワイト・メドース外観(イメージ)

※いずれの都市のホテルもシャワーのみの客室となります。

※ホテルの★の数の記載に関しては、弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。



利用予定航空会社：日本航空 ツアーコード：IN042T

集合・日数・出発日	旅行代金	
<b>【羽田空港集合・10日間】 8月14日(水)</b>	エコノミークラス利用 <b>¥398,000</b>	ビジネスクラス利用 <b>¥648,000</b>
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥80,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：羽田空港〜デリー間往復		
燃油サーチャージ別途目安：¥56,400/1月1日現在		

日数	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港10:50発 → デリー 16:05着	午前、羽田空港より <b>日本航空直行便</b> にてデリーへ。着後、ホテルへ。	(デリー泊) □朝昼夕
2	デリー 10:50発 → Amリトサル12:00着	午前、国内線にてパンジャブ州のAmリトサルへ。着後、昼食。ホテルにチェックインし休憩。夕刻、 <b>印パ国境で開催される国境のクローズングセレモニー</b> にご案内します。	(Amリトサル泊) 朝昼夕
3	Amリトサル08:00発 → ダラムサラ18:00着	午前、○ジャリアン・ワラー庭園、●黄金寺院を見学します。その後、専用車に分乗し、ダラムサラ(標高1500メートル)へ。州境を越えてヒマラヤ山麓の州ヒマチャル・プラデーシュへ。 <b>【2連泊】(ダラムサラ泊) 朝昼夕</b>	
4	ダラムサラ	午前、ダラムサラの市内観光へ。●ギョト寺院、●ノルプリンカ芸術文化研究所や、ダライラマ法主公邸近くの●ナムギャル僧院を見学します。午後、ダラムサラ中心地のマクロード・ガンジにてチベット料理のランチ。その後、パザールで自由時間。	(ダラムサラ泊) 朝昼夕
5	ダラムサラ08:00発 → マナリ18:00着	午前、専用車に分乗し、マナリ(標高2050メートル)へ。途中、パールンブル近くの○僧院に立ち寄りませう。夜、マナリに到着。 <b>【3連泊】(マナリ泊) 朝昼夕</b>	
6	マナリ → ロータン峠 → マナリ	終日、ロータン峠(3980m)へ至る途中にある <b>高山植物の観賞スポットにて、フラワーウォッチング</b> をお楽しみください。峠周辺で、1回につき45分〜60分のウォーキングで、可憐な高山植物をご覧いただけます。 <b>幻の青いケシの花・ブルーポピーや、サクラソウ、アネモネ</b> などが咲く季節です。(注)	(マナリ泊) 朝昼夕
7	マナリ → ロータン峠 中腹マナリ → マナリ	本日の <b>フラワーウォッチング</b> は、 <b>ロータン峠の中腹に位置するマナリ(標高3600メートル)を中心にご案内</b> します。午後、マナリに戻り、昼食。その後、ヒンドゥー教寺院○ハディンパ寺院や、マナリ通りの散策にご案内します。 <b>(マナリ泊) 朝昼夕</b>	
8	マナリ08:00発 → チャンディーガル18:00着	終日、専用車に分乗し、チャンディーガルへ。 <b>(チャンディーガル泊) 朝昼夕</b>	
9	チャンディーガル 09:00発 → デリー 19:05発 →	午前、 <b>画</b> チャンディーガルの市内観光へ。 <b>キャピタル・コンプレックス、ロックガーデン</b> にご案内します。その後、デリーへ。夜、 <b>日本航空直行便</b> にて帰国の途へ。 <b>(機中泊) 朝昼機</b>	
10	羽田空港06:45着	朝、羽田空港に到着。	機□□

(注)一般の花の開花時期にあわせておりますが、その年の天候などの気象状況により、ご覧いただけない場合がございます。  
※3日目Amリトサルからダラムサラに移動する日から、8日目マナリからチャンディーガルに到着するまでは、小型車に分乗(1台に3名様ずつ)となります。全て舗装路ですが、山道を走行しますので、ご心配な方は酔い止め薬をお持ちください。

## 特別キャンペーン

**全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ**

日本各地より、東京(羽田・成田)までの国内線を**片道8,000円**の追加料金でご利用いただけます。なお、航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。※羽田〜成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食8回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上 ■査証代実費：3,750円(2024年1月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■査証用写真：1枚(縦5cm×横5cm、カラー写真、背景は白色、顔の縦(顔からあごまで)サイズが2.5cm〜3.5cm、目の位置から写真の底面までは2.9cm〜3.5cm、正面向き、顔や背景に影の無いもの。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。3か月以内に撮影されたもの。肩のライン(肩から上)がはっきりしたものの) ■バスポートのカラーコピーをお預かりします。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。